

4. 新聞等に掲載された活動

○神経生理学(生理学第二)

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
篠原一之・教授、 菊野雄一郎・助教	世界初“触感を通じた 母子相互作用を長崎 大学と共同研究 母子共に気持ちいい と感じていることを 脳活動計測から実証 安心感を与えるママ のスキンシップのよ うな肌触りのよい紙 おむつ選びが大切	ユニ・チャーム (株)ニュースリ リース	2016年 9月12日	ユニ・チャーム(株)と共同で、世界初“触感”を通じた母子相互作用の脳活動をNIRSで測定する技術を確立した。

○免疫学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
由井克之・教授 木村大輔・講師	マラリア患者の免疫 抑制 新型細胞を発見 予防、治療向上につな がる可能性	長崎新聞	3月9日	Immunity に掲載された論文発表のプレスリリースを行い、研究成果を社会に発信した。
由井克之・教授	マラリアで免疫力低 下解明 T細胞発見、治療に光	西日本新聞	3月9日	同上
由井克之・教授	マラリアで制御性 T 細胞 免疫力低下関与か	読売新聞	3月10日	同上

○微生物学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
石橋大輔・准教授	プリオン病治療薬へ スパコンで物質探す	日本日経新聞	2016年 7月4日	スーパーコンピュータ DEGIMA を用いたプリオン病のインシリコ創薬を開発し、有効な化合物を見出した。治療法のないプリオン病の治療薬候補になることが期待される。
石橋大輔・准教授	専門領域の垣根を越 え、プリオン病の克服 に挑む	西日本新聞	2016年 7月16日	長崎大学工学部で開発されたスーパーコンピュータ DEGIMA を用いて、プリオン病をターゲットにしたインシリコ創薬研究を行った。医工連携した新たなイノベーション研究が期待される。

○法医学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
池松和哉・教授	テレビ放映	「おはよう日本」NHK	2016年3月 15日	司法解剖の現場に新技術
池松和哉・教授	テレビ放映	「イブニング」	2016年2月	特集！ 死因究明の司法解剖 死亡者増

		長崎」NHK 長崎放送局	25 日	加で厳しい現場に新技術
--	--	--------------	------	-------------

○地域医療学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
門田耕一郎・助教	タバコのはなし 女性と未成年の喫煙	長崎放送ラジオ(週刊健康マガジン)	7月15日	「タバコのはなし 女性と未成年の喫煙」について、説明を行った。
門田耕一郎・助教	タバコのはなし タバコの害	長崎放送ラジオ(週刊健康マガジン)	7月1日	「タバコのはなし タバコの害」について、説明を行った。
門田耕一郎・助教	睡眠のお悩み、解決しましょう！	長崎放送ラジオ(モーニングサプリ)	3月4日	「睡眠のお悩み、解決しましょう！」について、説明を行った。
永吉真子・助教	Sleep apnea may up risk of type-2 diabetes	egyptindependent.com http://www.egyptindependent.com/news/sleep-apnea-may-risk-type-2-diabetes	10月19日	Sleep Medicine 誌に掲載された論文が取り上げられ、睡眠呼吸障害と糖尿病発症との関連を示すエビデンスであることが報じられた。
永吉真子・助教	Sleep apnea may increase diabetes risk	+Mass Voice http://www.massdevice.com/sleep-apnea-may-increase-diabetes-risk/	10月17日	Sleep Medicine 誌に掲載された論文が取り上げられ、睡眠呼吸障害と糖尿病発症との関連を示すエビデンスであることが報じられた。
永吉真子・助教	Obstructive sleep apnea is linked with an increased risk of developing type 2 diabetes, new research shows.	pakistankakhudahafiz http://www.pakistankakhudahafiz.com/news/sleep-apnea-may-risk-type-2-diabetes/	10月15日	Sleep Medicine 誌に掲載された論文が取り上げられ、睡眠呼吸障害と糖尿病発症との関連を示すエビデンスであることが報じられた。
永吉真子・助教	Sleep apnea may up risk of type 2 diabetes	Reuters Health http://www.reuters.com/article/us-health-sleep-diabetes-idUSKBN12E25Q	10月14日	Sleep Medicine 誌に掲載された論文が取り上げられ、睡眠呼吸障害と糖尿病発症との関連を示すエビデンスであることが報じられた。
永吉真子・助教	Sleep Disturbances Associated With Development of PAD	MedicalResearch.com https://medicalresearch.com/author-interviews/sleep-disturbances-associated-with-development-of-pad/25667/	6月29日	Atherosclerosis 誌に掲載された論文が取り上げられ、睡眠呼吸障害と末梢動脈疾患の有病・発症との関連についてのインタビュー記事が掲載された。

○医療情報学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
松本武浩・准教授	医療 ICT NEWS FILE あじさいネット取材 対応	医療 ICT NEWS FILE NO.30 MEDIFAX digest (じほう)	2017年 1月25日 NO.30	医療 ICT NEWS FILE の広報誌であじさいネットの紹介に関する取材。

○内科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
川上 純・教授	「医局員と次のシーズを探求」	九州医事新報	2016/5	リウマチ・膠原病の診療科の活動を社会に発信した。
阿比留教生・ 准教授	「糖尿病と歯周病」に関する記事	長崎保険医新聞	2016/8	糖尿病と歯周病の関連を社会へ発信した
阿比留教生・ 准教授	「肥満県ワースト1位の長崎県の実情と肥満からくる生活習慣病のリスク」	TV出演:毎日放送「サタデープラス」	2016/9	長崎の肥満の現状と対策を全国へ発信した
岩本直樹・助教	学会報告	メディカルトリビューン誌	2016/10	リウマチの治療について学会で発表した記事が掲載された

○消化器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
中尾一彦・教授	座談会	Medical Tribune	2016年 1月8日	C型肝炎治療における新規経口薬(DAA製剤)の将来展望と適正使用
大仁田 賢・准教授 山口直之・病院講師	手術数でわかるいい病院 全国&地方別ランキング	週刊朝日MOOK	2016年 2月	食道がん内視鏡治療データ全国ランキング 13位 胃がん内視鏡治療データ地方別ランキング (九州・沖縄) 3位 大腸がん内視鏡治療データ地方別ランキング (九州・沖縄) 7位
赤澤祐子・助教	座談会	長崎大学女性研究者ロールモデルIV	2016年 3月	海外で自分を磨く意味
山口直之・病院講師	抗血栓療法による消化管出血への対策	Medical Tribune	2016年 5月5日	抗血栓療法薬継続下 ESD に対する新たな後出血予防対策として有効との評価
赤澤祐子・助教	角尾賞	長崎新聞	2016年 6月1日	非アルコール性脂肪性肝炎や胃病につながる細胞死(アポトーシス)の仕組みを解明
中尾一彦・教授	C型肝炎疾病啓発	長崎ケーブルメディア	2016年 6月9日 6月16日 6月23日 6月30日	C型肝炎について病気や新しい治療法をテーマに紹介
田浦直太・病院准教授	C型肝炎疾病啓発	情報コンビニ午後GO!!	2016年 7月28日	C型慢性肝疾患の現状と治療についての啓発

		長崎放送 FM		
中尾一彦・教授 田浦直太・病院 准教授	市民公開講座 健康セミナー	KTN テレビ長崎	2016年 11月23日	C型肝炎～飲み薬だけで治療できる時代がやってきた！～

○循環器内科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
小出優史・講師	包括的心不全治療-多方面からのアプローチ-	西日本新聞	2016年1月 5日	心不全治療に治療法について、薬物療法、非薬物療法両面からの必要性を一般向けに解説した。
前村浩二・教授	重症大動脈弁狭窄症にTAVI導入	NHK、NBC、NIB 長崎新聞、朝日新聞	2016年 7月26日 7月27日	重症大動脈弁狭窄症のカテーテル治療であるTAVIを、当院で2016年7月から開始したことをプレスリリースし、各社が報道した。
前村浩二・教授	心不全について	FM長崎ラジオ メディカル長崎	2016年 7月29日	心不全の病態、症状、検査法、治療法、予防法について一般向けに解説した。
前村浩二・教授	心不全～危険因子を減らすことが肝心～	朝日新聞	2016年 8月27日	心不全の病態、症状、検査法、治療法、予防法について一般向けに解説した。
前村浩二・教授	県内唯一、TAVI認定施設 弁置換術が低侵襲に	九州医事新報	2016年 10月20日	重症大動脈弁狭窄症のカテーテル治療であるTAVIを、当院で2016年7月から開始したことを紹介した。

○精神神経科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
小澤寛樹・教授	ストレスチェックについて	長崎新聞	2016年 2月8日	ストレスチェック制度に関する寄稿が掲載された
今村 明・教授	生放送番組「あつぷる」	NBC長崎放送	2016年 5月16日	テーマ「うつ」について説明を行った。
今村 明・教授	新聞記事タイトル「佐世保高1同級生殺害あす2年」	長崎新聞	2016年 7月25日	児童相談所の取り組みについて、佐世保同級生殺害事件から2年が経過した今、医学的見地からの関わりについて取材を受けた。
今村 明・教授	障害者歯科アクティブネットワーク九州2016	長崎新聞	2016年 7月25日	九州各県の歯科医に向けて特別講演を行った。
今村 明・教授	地域と連携し、子どもの心を診る精神科医を養成	九州医事新報	2016年 9月20日	診療部開設の経緯や医師の育成に関する記事を執筆した。

○小児科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
森内浩幸・教授	母子感染 トーチの会	①女性自身 ②日テレNEWS24 ③朝日新聞 ④東京新聞	2016.2.23 2016.2.25 2016.5.4 2016.7.22	先天性サイトメガロウイルス感染症および先天性トキソプラズマ症の重要性を国民に啓発するとともに、患者会のサポートを行った。
森内浩幸・教授	予防接種について	たまごクラ	2016.6月号	予防接種の重要性を、小さい子どもを持

		ブ・ひよこクラブ		つ両親に啓発した。
森内浩幸・教授	医学用語をわかりやすく	①読売新聞 ②夕刊読売新聞 ③朝日新聞DIGITAL	2016.5.30 2016.6.8 2016.8.5	医学用語を医療従事者間だけではなく、一般の方々とも正しく共有できるような取組を紹介するとともに、患者・家族の心を傷つける恐れのある用語の問題点を検討した。
森内浩幸・教授 岡田雅彦・准教授	医療的ケア児	九州医事新報	2016.4.20	小児の在宅医療の現状を紹介し、今後の課題について検討することによって、今後益々の普及と充実を目指した。
森内浩幸・教授	言わせて! yomiDr. (ヨミドクター) [子宮頸がんワクチン特集・第2弾] ワクチンで防げる悲劇を見逃していいの?	YOMIURI ONLINE yomiDr.	2016.8.31	

○外科学第一

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
永安 武・教授	リレーエッセイ	Medical Tribune Vol.49 No.35	2016年 9月1日	時間の風景

○外科学第二

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江口 晋・教授	体内の幹細胞実用化先行	日本経済新聞	2016.4.4	食道がんの患者の口の中の粘膜細胞を培養して作った細胞シートを食道に移植し、狭窄を防ぐという症例を成功させ、実用化に成功した。
江口 晋・教授	九州初の肝腎同時移植 長大病院、60代男性に	長崎新聞	2016.6.7	九州では初めて、長崎大学病院で肝腎同時移植を行った。
堺 裕輔・助教	再生医療 抜けた乳歯から肝細胞	読売新聞	2016.6.7	肝細胞シートをマウスの皮下に移植し、組織として機能することが認められた。同じ手法を用い、膵臓細胞のシートを作る研究にも着手している。
江口 晋・教授	再生医療 最先端技術 地方でも	読売新聞	2016.6.21	東京女子医大と長崎大は2013~14年、約1000キロ離れた東京-長崎間で、患者の細胞や再生医療用の素材を空輸し、移植する臨床研究を行った。輸送の安全性を確認することで、再生医療製品を地方に運ぶ将来の産業化も視野に入れている。
江口 晋・教授	388例目の脳死 長崎大病院などで移植	長崎新聞	2016.7.17	法施行後、388例目に脳死判定された男性の臓器移植が行われ、長崎大学病院では60代男性に肝臓を移植した。
江口 晋・教授	九州初の肝腎同時移植 膵臓移植実施施設にも認定	九州医事新報	2016.10.20	長崎大学病院で九州初の肝腎同時移植が行われたことや膵臓移植の実施施設に認定されたことについて。

○皮膚科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
竹中 基・准教授	大学病院だからできる治療と情報提供を	九州医事新報	2016/7/20	皮膚アレルギー疾患と皮膚真菌感染症について、最近の動向を紹介し、大学病院での検査や治療について説明した。

○耳鼻咽喉科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
高野 篤・講師	今年の花粉症の傾向と対策	報道センター NBC	2016年 2月5日	

○放射線医学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
山崎拓也・助教	がんの放射線治療	長崎新聞	2016.11.21	がん医療に関する社会的啓蒙

○産科婦人科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
増崎英明・教授	離島患者も迅速対応 長崎大学病院ヘリポート整備	長崎新聞	2016.5.31	
増崎英明・教授	手術室、ICU増強 長崎大学病院新中央診療棟 高度医療を提供	長崎新聞	2016.5.31	
増崎英明・教授	長崎大学病院、高度先端医療担う施設が完成	K T N テレビ 長崎 みんなのニュース	2016.5.30	
増崎英明・教授	長大病院 新中央診療棟内覧会	N H K 長崎 イブニング長崎	2016.5.30	
増崎英明・教授	長崎大学病院中央診療棟が完成	N C C 長崎文化放送 スーパーJチャンネル	2016.5.30	
増崎英明・教授	長崎大学病院「中央診療棟」が完成	N B C 長崎放送 Nスタ	2016.5.30	
増崎英明・教授	長崎大学病院 高度医療の中核施設が完成	N I B 長崎国際テレビ news every	2016.5.30	
増崎英明・教授	N I C U 県知事訪問	K T N テレビ 長崎 みんなのニュース	2016.8.10	

○麻酔学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前川拓治・准教授	新施設紹介	長崎新聞 他	2016.5.31	手術室、ICUが増強され、ヘリポートが新設された長崎大学病院中央診療棟の

				紹介
--	--	--	--	----

○脳神経外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
松尾孝之・教授	総説ビデオ	VIDEO JOURNAL of Japan Neurosurgery Vol.24 No.1 No.93	2016年5月	神経内視鏡による頭蓋底手術頭蓋咽頭腫
松尾孝之・教授	メディカル長崎	FM長崎	2016.10.28	脳腫瘍
出雲 剛・講師	長崎県の健康情報番組「週刊健康マガジン」	KTN テレビ長崎	2016.2.5	「脳卒中」脳卒中って、どんな病気
出雲 剛・講師	長崎県の健康情報番組「週刊健康マガジン」	KTN テレビ長崎	2016.2.19	「脳卒中」予防できる脳梗塞

○心臓血管外科学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
江石清行・教授	病院の実力九州・山口編	讀賣新聞	2016年7月3日	大人の心臓病
江石清行・教授	健康	聖教新聞	2016年8月28日	心臓弁膜症

○臨床病理学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
福岡順也・教授	NEDCP	日経新聞	2016年8月20日	NEDCPにおける病理育成について掲載された。
赤澤祐子・講師	座談会	長崎大学女性研究者ロールモデルⅣ	2016年3月	海外で自分を磨く意味
赤澤祐子・講師	角尾賞	長崎新聞	2016年6月1日	非アルコール性脂肪性肝炎や胃病につながる細胞死(アポトーシス)の仕組みを解明

○臨床腫瘍学

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授他	がん患者の就労支援「病院とハローワークの連携」	長崎新聞	2016年9月4日	がん患者の就労支援についての取材を受けた。
芦澤和人・教授	県民公開講座	朝日新聞	2016年9月29日	県民公開講座についての取材を受けた。
芦澤和人・教授	県民公開講座	長崎新聞	2016年9月30日	県民公開講座についての取材を受けた。
芦澤和人・教授	大学病院の取り組み、	西日本新聞	2016年10	がん検診についての取材を受けた。

	地域医療機関との連携について		月 22 日	
芦澤和人・教授	スミセイさわやか介護セミナー「その人らしく、人間らしく」	長崎新聞	2016 年 10 月 22 日	スミセイさわやか介護セミナーについての取材を受けた。

○手術部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
前川拓治・准教授	新施設紹介	長崎新聞 他	2016.5.31	手術室、ICUが増強され、ヘリポートが新設された長崎大学病院中央診療棟の紹介

○光学医療診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
山口直之 ・病院講師	手術数でわかるいい病院 食道がん内視鏡治療	週刊朝日 MOOK	2016 年 2 月 10 日	食道がん内視鏡治療が全国でトップレベルの評価 (13 位)
大仁田 賢 ・准教授 山口直之 ・病院講師	手術数でわかるいい病院 胃がん内視鏡治療	週刊朝日 MOOK	2016 年 2 月 10 日	胃がん内視鏡治療が九州・沖縄でトップレベルの評価 (3 位)
大仁田 賢 ・准教授 山口直之 ・病院講師	手術数でわかるいい病院 大腸がん内視鏡治療	週刊朝日 MOOK	2016 年 2 月 10 日	大腸がん内視鏡治療が九州・沖縄でトップレベルの評価 (7 位)
山口直之 ・病院講師	抗血栓療法による消化管出血への対策	Medical Tribune	2016 年 5 月 5 日	抗血栓療法薬継続下 ESD に対する新たな後出血予防対策として有効との評価

○生活習慣病予防診療部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
阿比留教生・准教授	「糖尿病と歯周病」に関する記事	長崎保険医新聞	2016/8	糖尿病と歯周病の関連を社会へ発信した
阿比留教生・准教授	「肥満県ワースト1位の長崎県の実情と肥満からくる生活習慣病のリスク」	TV出演:毎日放送「サタデープラス」	2016/9	長崎の肥満の現状と対策を全国へ発信した

○国際ヒバクシャ医療センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
宇佐俊郎・講師	福島と長崎大 原発事故から5年	長崎新聞	2016 年 3 月 6 日	福島原発事故から5年 長崎大学は「原子力災害医療・総合支援センター」に指定され、高線量被ばく患者に備えたセンター指定も受けた。原発の半径 30 キロ圏に入る、福岡、佐賀、長崎、鹿児島を受け持つ。玄海原発の重大事故を想定し、長崎、佐賀、福岡3県合同の原子力防災訓練を行った。

○薬剤部

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
長崎大学病院 ・薬剤部	メンター制度で新人 薬剤師をサポートする	月刊薬事	2016年1月	メンター制度で新人薬剤師をサポートする
長崎大学病院 ・薬剤部	薬剤師によるフィジ カルアセスメント	Risk management times	2016年3月 (vol.42)	薬剤師によるフィジカルアセスメント ～副作用を早期に発見し、安心・安全な 医療提供に寄与～

○がん診療センター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
芦澤和人・教授他	がん患者の就労支援 「病院とハローワークの連携」	長崎新聞	2016年 9月4日	がん患者の就労支援についての取材を受けた。
芦澤和人・教授	県民公開講座	朝日新聞	2016年 9月29日	県民公開講座についての取材を受けた。
芦澤和人・教授	県民公開講座	長崎新聞	2016年 9月30日	県民公開講座についての取材を受けた。
芦澤和人・教授	大学病院の取り組み、 地域医療機関との連 携について	西日本新聞	2016年 10月22日	がん検診についての取材を受けた。
芦澤和人・教授	スミセイさわやか介護 セミナー「その人らし く、人間らしく」	長崎新聞	2016年 10月22日	スミセイさわやか介護セミナーにつ いての取材を受けた。

○メディカル・ワークライフバランスセンター

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
伊東昌子・教授	ダイバーシティ推進 センター事業（主に介 護）について	NHK 取材	2016.4.5	ダイバーシティ推進センターにおける 主に介護についての事業を紹介
伊東昌子・教授	夢・憧れ・志を育むリ ケジョ育成プログラ ム“夢セミナー”	島原新聞	2016.8.21	“広がるリケジョの世界 長大が島高で 「夢セミナー」と題した記事
伊東昌子・教授	長崎大学保育園開設 企業主導型保育事業	NIB 取材	2016.9.8	企業主導型保育事業による長崎大学保 育園開設について紹介
伊東昌子・教授	ドクターの肖像	ドクターズマ ガジン 10月号 pp4-11	2016.9.20	“～長崎発「画像」の世界的臨床研究者 活力ある医療社会の実現へ～”と題した 記事